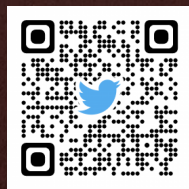


2024

World Electric Vehicle Challenge in NATORI

12.1 SUN

- 会場 名取サイクルスポーツセンター
- 主催 特定非営利活動法人 次世代モビリティエコラン協会
- 共催 公益社団法人日本設計工学会東北支部
- 協賛 日本ケミコン株式会社・日本精工株式会社・タツソー・システムズ株式会社・創造技研株式会社
・みちのく次世代自動車研究会・モービルジャパン株式会社
・一般社団法人電気学会東北支部・計測自動制御学会東北支部
- 後援 宮城県・宮城県教育委員会・東北経済産業局・仙台市・仙台市教育委員会・名取市・名取市教育委員会・(一社)みやぎ工業会・仙台商工会議所・(一社)東北経済連合会・(一社)JAF東北本部・公益社団法人自動車技術会東北支部・ミヤギテレビ・NHK仙台放送局・仙台放送・河北新報社・朝日新聞社仙台総局・KHB東日本放送・tbc東北放送・国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校



World
Electric
Vehicle
Challenge

2024 World Electric Vehicle Challenge in NATORI

ごあいさつ

2024 World Electric Vehicle Challenge in NATORI が多くの皆様の御参加のもと、開催されますことを心からお祝い申し上げます。宮城県では、「宮城県環境基本計画（第4期）」で長期目標として掲げる「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」を達成するための新たな実行計画として、「みやぎゼロカーボンチャレンジ 2050 戦略」を令和5年3月に策定し、環境への配慮と地域経済の発展が両立する、持続可能な社会の実現に向け施策を展開しております。地球温暖化対策として注目される環境配慮型の次世代自動車は、温室効果ガスの排出を抑え、地域社会の脱炭素化を進める鍵となります。宮城県としても、エネルギー効率が高く二酸化炭素排出量の削減効果が期待されるEV、FCVの導入を支援し、環境負荷を低減する技術の導入を積極的に推進しております。このような背景のもと、次世代自動車技術の発展と人材育成を目指す2024 World Electric Vehicle Challenge in NATORI が開催される意義は非常に大きいと考えております。本大会を通じて、革新的な技術の発展だけでなく、脱炭素社会の実現に向けた新たなリーダーが輩出されることを期待しております。参加者の皆様の挑戦と努力が素晴らしい成果を生み出し、大会が無事成功を収めますことを心よりお祈り申し上げます、お祝いの言葉いたします。



宮城県知事 村井嘉浩

実行委員

久保 敬	NPO 次世代モビリティエコラン協会
大泉 哲哉	仙台高専・広瀬
松下 和男	日本ケミコン
佐々木 勇	カム
北館 孝幸	仙台工業高校
三方 雅仁	創造技研
後藤 博樹	宇都宮大学
高橋 克幸	岩手大学

競技役員

競技長

三方 雅仁 実行委員兼務

コースオフィシャルマネージャ

柳瀬 克紀 柴田農林高校
佐藤 勇喜 Design Product

車検長

久保 敬 実行委員兼務

車検員

松下 和男 実行委員兼務
千葉 順一 NPO 次世代モビリティエコラン協会
小室 祐介 大泉工業
岡田 挑夢 長野工業高等学校 環境システム班
OB

事務局

久保 敬 実行委員兼務

記録

若松 尚利	クリーンエナジーアライアンス
下迫 正博	Zero to Darwin Project
山田 萌子	日本ケミコン
筒井 雄太	白浜 ECO-CAR Challenge

コースオフィシャル

富山和志	仙台高等専門学校 自動車部
中村 智大	長野県長野工業高等学校 EV 競技班
中村 章人	長野県長野工業高等学校 EV 競技班
岩村匠	nn-tech エコランチーム
阿部光希	宮城県白石工業高等学校 STH
三好慶典	宮城県白石工業高等学校 STH
伊藤誠也	宮城県白石工業高等学校 STH
沼田光稀	宮城県白石工業高等学校 STH
八島大希	宮城県白石工業高等学校 STH
山ノ内征杜	宮城県白石工業高等学校 STH
石沢莉央奈	仙台高専広瀬女子チーム
田中ゆあ	仙台高専広瀬女子チーム
加藤 功一郎	仙台市立仙台工業高等学校
安藤 光明	仙台市立仙台工業高等学校
増淵 義則	TEAM DDW
工藤 夢隆	岩手県立盛岡工業高校 自動車部
篠木 海斗	学法福島 ERL
佐久間 怜夢	学法福島 ERL
深田 浩輝	星翔高等学校 電気自動車研究部 OB&顧問'S

2024 World Electric Vehicle Challenge in NATORI

エントリーリスト

ゼッケン	チーム名	車名	クラス
1	チームインドレス	リボン Go!	WEM オープン
2	学法福島 ERL	GUNBOY	WEM ジュニア
3	チーム"ヨイショット!"ミツバ	ULTIMATE TESLA '24	WEM オープン
4	星翔高等学校 電気自動車研究部 OB&顧問'S	福黒楼	WEM オープン
5	nn-tech エコランチーム	Helios 改	WEM オープン
6	Team Stellar	Aldebaran	WEM オープン
7	仙台市立仙台工業高等学校	不撓不屈 04	WEM ジュニア
8	秋田工業高校	秋工レーシング F C	WEM ジュニア
9	岩手県立盛岡工業高校 自動車部	ベルーガ 2号	WEM ジュニア
10	八戸工業大学 動力研究部	ハマチ	WEM オープン 大学
11	440-LABO with 法政大学機械研究会	PLION-02	WEM オープン
12	八工大動研+工藤研究室	R.W.S-Prototype	WEM オープン 大学
13	長野県長野工業高等学校 EV 競技班	S.P.Evolution Ver.S	WEM ジュニア
14	秋田工業高校	秋工レーシング 2	WEM ジュニア
15	仙台高等専門学校 自動車部	ネヴェーラ	WEM オープン 高専
16	TEAM DDW	DDW245	WEM オープン
17	宮城県白石工業高等学校 STH	STH-EV II	WEM ジュニア
18	福島県立小高産業技術高等学校	ODAKA-1	WEM ジュニア
19	仙台高等専門学校 自動車部	IVS	WEM オープン 高専
20	仙台高専広瀬女子チーム	エクレール・オ・ショコラ	WEM オープン 高専
21	EV Racing team PUMPKIN	PUMPKIN '24	WEM オープン
22	日本大学工学部機械工学科モノづくり工房	RunRun	WEM オープン 大学
23	仙台高等専門学校 自動車部	高専の韋駄天	WEM オープン 高専
24	田村	TK サービス	WEM オープン

タイムスケジュール

時間		車検	コースオフィシャル	コース
7:00				
7:30				
8:00	受付	設営作業		コースウォーク、清掃
8:30	ブリーフィング			
9:00	車検、練習走行開始	オープン		練習走行
9:30				
10:00				
10:30			集合	
11:00	車検、練習走行終了、車両回収		講習	
11:30	昼食、フリー見学			
12:00				
12:30				
13:00	コースイン、バッテリー封印	バッテリー封印	配置	決勝走行
13:30	決勝スタート		開始	
14:00				
14:30		クローズ		
15:00	競技終了、車両回収	撤収作業	終了	
15:30	表彰			
16:00	終了			
16:30				
17:00	撤収			クローズ
17:30				
18:00				

電気自動車部品はモービルジャパンへ





まめ吉 II





海神



競技車両には当社のモーター、コントローラーを使用した車両もあります。安い電気自動車用部品各種あります。電気自動車を作りましょう。

モービルジャパン (株)
 〒 983-0013
 仙台市宮城野区中野5-5-12
 TEL: 022-355-9591
 FAX: 022-355-9592
 HP: モービルジャパン→検索

特定非営利活動法人 次世代モビリティエコラン協会

【会員募集】

特定非営利活動法人 次世代モビリティエコラン協会は持続可能社会の実現のため超小型電動モビリティのエコラン競技大会を継続的に開催し次世代電動モビリティとその備えるべき技術の普及啓蒙・先端的技術開発の場の提供を行うことでこの分野を担う高度人材の発掘と育成をめざしています。

本法人の趣旨に賛同し主体的に活動を担って頂ける方や
事業活性化への積極的な参加が可能な個人・団体を募集しています。

- ◇会員種別 (1) 正会員：本法人の目的に賛同して入会した個人及び団体
- (2) 賛助会員：本法人の事業を賛助する個人及び団体

◇会費

入会金 個人 3000 円 団体 10000 円

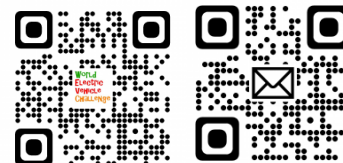
年会費 個人 1 口以上 (1 口 3000 円) 団体 1 口以上 (1 口 10000 円)

- ◇お申し込み・お問合せ先 (QR コードまたは下記アドレスとなります)

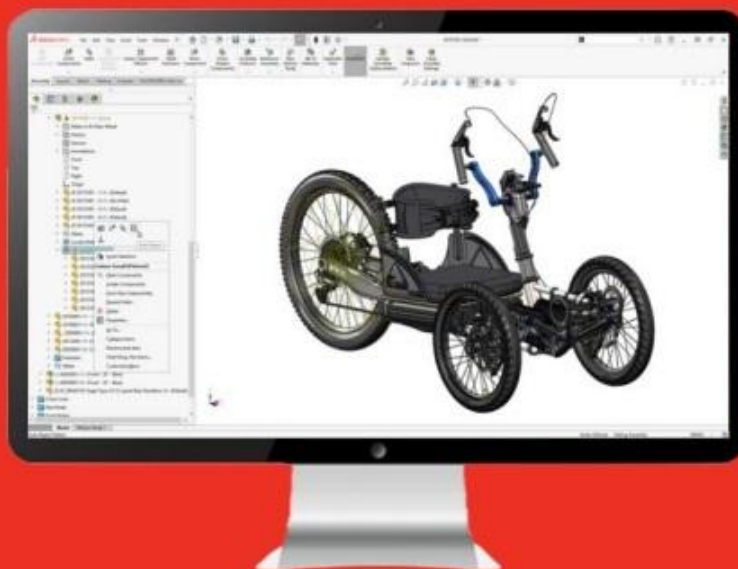
次世代モビリティエコラン協会 <https://wevc.jp>

事務局 office@wevc.jp

World
Electric
Vehicle
Challenge



Let's go design with SOLIDWORKS



学生チーム向け 協賛プログラム >>>



走る

EVパワートレインの効率向上と小型・軽量化を実現する
「eAxle技術・製品ラインナップ」

TECHNOLOGY
AND PRODUCT
LINEUP FOR eAxle

自動車の未来を 切り拓くNSK



SINGLE-PINION
EPS

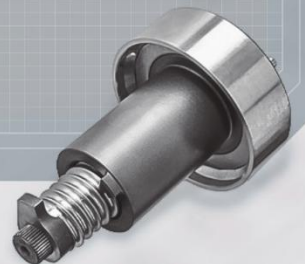
曲がる

EVに求められる高推力を実現する
「シングルピニオンEPS」

BALL SCREW
FOR ELECTRIC-HYDRAULIC BRAKES

止まる

自動運転・緊急自動ブレーキの高度化に貢献する
「電動油圧ブレーキ用ボールねじ」




現代のクルマのキーワードである、「電気自動車（EV）」はもちろん、「自動運転」「自動走行」といった先進分野に不可欠な製品群で、NSKが磨き上げてきたクルマの三大要素“走る・曲がる・止まる”の技術を中心に開発が続けられています。世界のあしたと未来を見据えたNSKの「変わる超える」に、これからもご期待ください。

MOTION & CONTROL™
NSK
日本精工株式会社

参加チーム紹介

ゼッケン	チーム名	エントリークラス
車名	チーム説明	
ドライバー		
代表者、メンバー、 コースオフィシャル		

1	チームエンドレス	WEM オープン
リボン Go!	名取とは相性が良いのか好成績が続いているので、今年もその勢いのまま表彰台を目指します。	
櫻田安希奈		
代表：大坪浩也 メンバー：小林尚貴,堀崇紘,本 田聡,桑折利幸		

2	学法福島 ERL	WEM ジュニア
GUNBOY	頑張ります	
船山 玲睦,鈴木 駿埜		
代表：清野 真一 コースオフィシャル：篠木 海斗, 佐久間 怜夢 メンバー：木戸 拓海,吉内 悠 也,押見 優吾,小野 暁生,中 沢 恵仁,佐藤 響,梅津 滉 斗,安斎 真徳		

創造技研は、今年も電気自動車エコラン競技大会を応援します

各種電子機器/情報通信機器設計

創造技研株式会社

- ・電子、情報通信機器の設計、開発
- ・ハードウェア（回路）の設計、開発
- ・組込ソフトウェア（ファームウェア）の設計、開発


<http://www.souzougiken.com/>


〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町一丁目1番31号


山口ビル7階

TEL 022-399-9753 / souzou@souzougiken.com

電子機器設計のご用命は創造技研へ

3	チーム"ヨイショット!"ミツバ	WEM オープン
ULTIMATE TESLA '24	会社の有志のチームです。	
増田 光晟,久保田 和輝		
代表：高橋 道夫 メンバー：蛭間 洋明		

4	星翔高等学校 電気自動車研究部 OB&顧問'S	WEM オープン
福黒楼	初めて大会にエントリーします。 今年は全選戦参加するつもりです。 赤ちゃん監督在中です。	
乾 瑠喜,小吹 ゆう		
代表：小吹佳志 コースオフィシャル：深田 浩輝 メンバー：溝端 真,園田 啓太,溝端 玲		


5	nn-tech エコランチーム	WEM オープン
Helios 改	初出場です。完走します。当日は既に牛タンのごとしか考えていないかもしれません。	
上野晃嗣		
代表：水野開渡 コースオフィシャル：岩村匠 メンバー：酒井諒典		

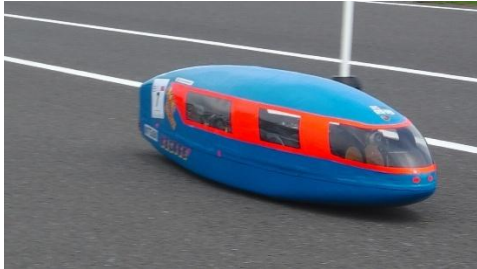



みちのく次世代自動車研究会
<https://sites.google.com/view/m-jisedai-jidousya> 事務局 株式会社カーム
 sskism_101@moc.co.jp 携帯 080-3324-5690
 980-0023 仙台市青葉区北目町4-7 HSGビル3F

当研究会は2014年より、次世代自動車に対する技術向上、販売対応、社会提案を研究する為、EV車の研究や試作、燃料電池車の研究、モーター車の制御研究などをしており、カーオーナーに頼られ、喜ばれるカーサービス事業者を目指しております。（10社加盟中）EV研修活動の一環としてエコランレースへ協賛致します。

6	Team Stellar	WEM オープン
Aldebaran		
下村 敏弘		
代表：上松 優輝 メンバー：筒井 雄太		

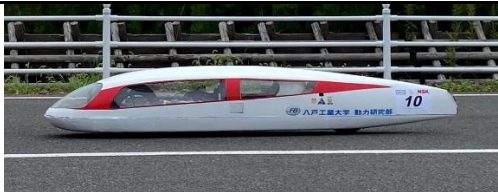
7	仙台市立仙台工業高等学校	WEM ジュニア
不撓不屈 04	定時制高校の部活動チームです	
白戸 颯,北谷 圭汰		
代表：北館 孝幸 コースオフィシャル：加藤 功一郎,安藤 光明 メンバー：本村 恭一,大上 昂輝,橋本 大輝		


8	秋田工業高校	WEM ジュニア
秋工レーシング F C	完走目指して頑張ります。 応援、よろしくお願いします。	
河村 陽基		
代表：今 幸喜智 メンバー：近野 優斗,佐藤 拓実,工藤 俊槻,一ノ関太郎		

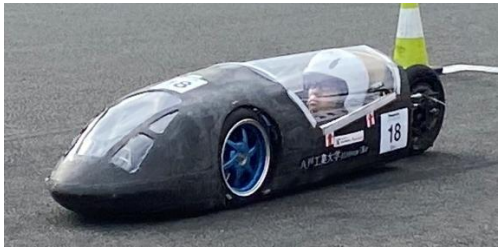
9	岩手県立盛岡工業高校 自動車部	WEM ジュニア
ペルーガ 2号	高校の部活動チームです。	
熊倉 颯		
代表：菊地 俊一 コースオフィシャル：工藤 夢隆 メンバー：菊地 俊一,玉山 忠和,田鎖 充,澤口 心誉,工藤 夢隆,熊倉 颯,武田 琉輝,寺館 毅飛,齋藤 旬哉,田中 彰		


SICE®

2024 World Electric Vehicle Challenge in NATORI


10	八戸工業大学 動力研究部	WEM オープン大学
ハマチ	4年連続出場のドライバーのラストラン！ 今年は時間が短いですが、今までの記録更新を目指し、有終の美を飾ります！	
川村 有咲		
代表：久保沢透大 メンバー：久保沢 透大, 玉熊 正太郎, 庭瀬 吏久翼, 黒滝 稔		


11	440-LABO with 法政大学機械研究会	WEM オープン
PLION-02	3D プリンタで車体を制作しているチームです。	
伊藤 与志雄, 飯田 淳也		
代表：伊藤 与志雄 メンバー：伊藤 与志雄, 伊藤 かな子, 飯田 淳也, 上田 源四郎, 中宇禰 光		


12	八工大動研+工藤研究室	WEM オープン大学
R.W.S-Prototype	9月に行われた Ene-1 にて、もてぎサーキットを走り切ったので、今回も完走を目指し頑張ります。また、後輪操舵かつハンドルが特殊なのでキレイの操縦にご注目ください。	
沢目 一平		
代表：滝田 健悟 メンバー：滝田 健悟, 寺田 由人, 嵯峨 匠悟, 工藤 祐嗣		


13	長野県長野工業高等学校 EV 競技班	WEM ジュニア
S.P.Evolution Ver.S	1.2年生チームです。 6年ぶりのWEM名取大会です。 力を合わせて上位入賞を目指します！	
大島 結仁, 渡辺 優斗		
代表：芦澤 聡実 コースオフィシャル：中村 智大, 中村 章人 メンバー：石井 瑛斗, 石坂 自生, 波場 紘朗, 和田 将音		


2024 World Electric Vehicle Challenge in NATORI


14	秋田工業高校	WEM ジュニア
秋工レーシング 2	木製での新車です。	
一ノ関 太郎	使用エネルギーが 1.5 倍相当になるのが心配です。	
代表：今 幸喜智 メンバー：近野 優斗,佐藤 拓実,河村 陽基,工藤 俊槻	コーナリングスピードはコースイン側の植栽の伐採次第です。	

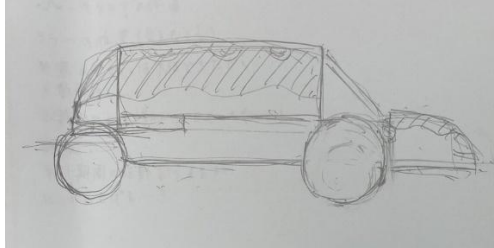
15	仙台高等専門学校 自動車部	WEM オープン高専
ネヴェーラ	私達仙台高専自動車部は今年から正式に部に昇格しました。自動車部は、19 人の部員で構成され、エコランに向けて去年の反省を生かし、新たな車両を開発しつつ、精進してまいりました。今大会でも 1 年間の成果を発揮し、良い成績を修められるよう頑張ります。	
伊藤成龍		
代表：松本和空 コースオフィシャル：富山和志 メンバー：松本和空,日下晃輔,秋山東紀,会田周貴,高橋東生,伊藤成龍,鎌田悠叶,佐藤涼一,堀田奏一朗,矢澤蓮斗		

16	TEAM DDW	WEM オープン
DDW245	社内 有志のチームです。昨年の記録を上回ることを目指します。	
西村 仁		
代表：廣瀬好寿 コースオフィシャル：増淵 義則 メンバー：飯嶋 良洋,山中 真,松下 勝俊,羽深 藍		

17	宮城県白石工業高等学校 STH	WEM ジュニア
STH-EV II	1 年生チームです。規定時間走りきれるよう頑張ります。	
佐藤 誠太郎		
代表：渡辺和宏 コースオフィシャル：阿部光希,三好慶典,伊藤誠也,沼田光稀,八島大希,山ノ内征杜 メンバー：大野雅弘,玉手龍樹,笠松優斗,佐久間優空,嶋原潤		

18	福島県立小高産業技術高等学校	WEM ジュニア
ODAKA-1	本校は福島県の浜通り中央部に位置しており、工業学科、商業学科を有する学校です。 脱炭素社会の実現に向けた取り組みを全学科で行っており、EV 製作・大会参加もその活動の一つです。 この車両での参加は 3 年目ですが、毎年改良をしながら前年より記録を伸ばすことを目標に頑張っています。	
八代海斗		
代表：佐藤隆志 メンバー：佐藤 隆志, 小野田 義彦, 根本 直樹, 八代海斗, 唯野 大和		

19	仙台高等専門学校 自動車部	WEM オープン高専
IVS	私達仙台高専自動車部は今年から正式に部に昇格しました。自動車部は、19 人の部員で構成され、エコランに向けて去年の反省を生かし、新たな車両を開発しつつ、精進してまいりました。今大会でも 1 年間の成果を発揮し、良い成績を修められるよう頑張ります。	
秋山東紀		
代表：松本和空 メンバー：木村光佑, 平塚遥人, 鈴木智貴		

20	仙台高専広瀬女子チーム	WEM オープン高専
エクレール・オ・ショコラ	仙台高専女子チームは、女子学生で構成されています。かわいいデザインながらも去年よりパワーアップした車体で走ります。	
相原柚羽, 小野柚未, 佐藤佑俐		
代表：小野柚未 コースオフィシャル：石沢莉央奈, 田中ゆあ メンバー：小野柚未, 石沢莉央奈, 相原柚羽, 佐藤佑俐, 田中ゆあ, 曾根葵, 知念祐香, 小松京嗣 (顧問)		




一般社団法人
電気学会

東北支部

21	EV Racing team PUMPKIN	WEM オープン
PUMPKIN '24	WEVC 初参加のシングルメンバーチームです。 目指せ最高齢！ よろしくお願いたします。	
箱崎満彦		
代表：箱崎満彦		

22	日本大学工学部機械工学科モノづくり工房	WEM オープン大学
RunRun	私たちは日本大学工学部機械工学科の有志の学生で活動しています。昨年度から活動を始めて、今年度初めて大会に参加します。	
安部慶亮,山本環,田中琉聖		
代表：山本環 メンバー：荒熊唯希,池田翔吾,佐藤智哉,佐藤真聖,澤詠人,鈴木志竜,茅野聖也,坂東雄太郎,プラムディタジョナス,宮岡大		

23	仙台高等専門学校 自動車部	WEM オープン高専
高専の韋駄天	私達仙台高専自動車部は今年から正式に部に昇格しました。自動車部は、19人の部員で構成され、エコランに向けて去年の反省を生かし、新たな車両を開発しつつ、精進してまいりました。今大会でも1年間の成果を発揮し、良い成績を修められるよう頑張ります。	
高橋春生		
代表：松本和空		

24	田村	WEM オープン
TK サービス		
川上 幸裕		
代表：田村 孝司 メンバー：三上 晃,田村 孝司,阿部 悠太		

World Electric Vehicle Challenge

2025年は2レース開催します

20250524 (仮)



20250914



適宜情報公開していきます
企画運営参加したい方募集



2024 World Electric Vehicle Challenge in NATORI

参考：全国のEVレース競技に関する情報

大会名	都道府県	会場	備考
WEVC in NATORI	宮城	名取市サイクルスポーツセンター	WEM シリーズ戦
WEVC in EBISU	福島	エビスサーキット西コース	WEM シリーズ戦
World Econo Move	秋田	大潟村ソーラースポーツライン	WEM シリーズ戦
白浜 ECO-CAR Challenge	和歌山	旧南紀白浜空港	WEM シリーズ戦
NATS EV 競技会	千葉	日本自動車大学校	WEM シリーズ戦
Ene-1 SUZUKA Challenge	三重	鈴鹿サーキット	Ene-1
Ene-1 MOTEGI GP	栃木	モビリティリゾートもてぎ	Ene-1
エコデンレース全国大会	大阪	岸和田競輪場	エコデン
沖縄県高等学校エコデンレース大会	沖縄	モータースポーツマルチフィールド沖縄	エコデン
エコ電レース in くまもと	熊本	田崎三陽自動車学校	エコデン
エコデンレース宮崎県大会	宮崎	宮崎ドライビングスクール	エコデン
CQ EV ミニカート・レース筑波大会	茨城	筑波サーキット コース 2000	CQ ミニカート限定
CQ EV ミニカート・レース九州大会	大分	SPA 直入	CQ ミニカート限定
MEVR (ミニ電気自動車レース)	秋田	横手市雄物川河川公園	
秋田県高校生エコカーレース大会	秋田	大潟村ソーラースポーツライン	
相双 EV レース大会	福島	ふたば自動車学校	
エコ1 チャレンジカップ	東京	東急自動車学校	
エコマラソン長野	長野	上田自動車学校	
Econo Power in GIFU	岐阜	フェスティカサーキット瑞浪	
静岡県高校生エコラン大会	静岡	静岡県自動車学校	
高等学校エコカーレース総合大会	愛知	とよはし産業人材育成センター	
エコテクノ競技会	三重	鈴鹿ツインサーキット	
スーパーマイレჯカーチャレンジ	広島	広島県運転免許センター	

大会実行委員会調べ 抜け漏れがある可能性があります 詳細は各大会を Web 検索してください

We create new value in electronic components to contribute to the environment & society.



燃費を競う電気自動車レース「ワールド・エコノ・ムーブ」では、多くの車両が日本ケミコンの電気二重層キャパシタを搭載しています。



DLCAP™

電気二重層キャパシタ“DLCAP™”は、自動車の燃費を改善する「減速エネルギー回生システム」の蓄電デバイスにいち早く採用され、世界中の道を走り始めています。



地球環境と技術が調和し、共生してゆくことを目指して。

日本ケミコンが国内で初めて電解蓄電器の製品化に成功した1931年。それは、アルミ電解コンデンサが進化をはじめた年だと考えています。

基礎研究からはじまる製品開発と、材料から製品に至る一貫生産体制、さらには生産設備までを自社開発するモノづくりへの強いこだわりが、電子部品に新たな価値を創造し続けてきました。

今、新しいエネルギーストレージデバイスとして、大容量タイプの「電気二重層キャパシタ」が注目されています。自動車やクレーンのエネルギー回生、電源のアシストやバックアップ、そして自然エネルギーの貯蔵と負荷平準化など、環境へのやさしさを求める先進の機器に採用が進んでいます。

日本ケミコンは電子部品の開発を通して、豊かな社会の創造と地球環境の保全に貢献します。



日本ケミコン株式会社

本社 / 〒141-8605 東京都品川区大崎5-6-4 TEL 03-5436-7711

<https://www.chemi-con.co.jp/>

海外拠点 / アメリカ ドイツ 韓国 台湾 中国 香港 タイ シンガポール マレーシア インドネシア